

# 即行動！即勉強！

That's action! That's reluctance!

## 「課題は現場にあり！」

9人の熱き思いから、発足してすぐの5月12日に

「山梨県立防災安全センター」と「牧丘わくわく学園」の2ヶ所を視察して参りました。

新緑の会は、地域課題・社会課題にいち早く向き合い、県政の推進に尽力して参ります。

2023  
5.12

### 「山梨県立防災安全センター」



山梨県立防災安全センターは、防災知識の習得や体験の場を提供することだけでなく、災害発生時に必要な資機材の備蓄をしている施設です。視察では、同センターの設立から現在に至る経緯をはじめ、施設や出張講座の利用状況について伺いました。また、各種展示資料や震災体験車、災害用備蓄倉庫の様子も視察を行いました。

人口や産業、その他の社会経済情勢の変化を踏まえ、災害時の応急体制の充実、地域防災力の強化等、いわゆる「防災行政」をしっかりと推進し、県民の命と暮らしを守るため、会派として力強く訴えて参ります。

### 「牧丘わくわく学園」

山梨市牧丘町にある「牧丘わくわく学園（社会福祉法人神苑福祉会）」にて、不登校などの課題の抱える子どもたちを拘（すく）える施設、いわゆるフリースクールの役割の重要性について視察を行って参りました。全ての子どもが、学び合い、支え合える環境は、これからの時代を幸せに生きていくための大きな礎となります。

年々不登校児が増加する中で、施設が向き合う運営課題について、今一度、検討していく必要であると考えます。未来を担う子どもたちの学習の機会や体験の機会を奪うことが無いよう、我々は、現場の声をしっかりと聞きながら、様々な課題を乗り越えていくために会派一丸となって取り組んで参ります。



# Shinryoku 新緑の会NEWS

Restart with 9 members!



# 9人で再始動!

## ご挨拶

令和3年3月に当時一期生の有志で立ち上げた『自由民主党新緑の会』は令和5年4月、新人議員5人を迎え総勢9人の『シン・自由民主党新緑の会』として再始動いたしました。

昨期の県議会では混乱が生じ、県民皆様に多大なご迷惑やご心配をおかけいたしました。今期でもすでに複数の会派が存在し、これまでの混沌とした議会内の様子を必ずしも払拭できたとは言えない状況にあります。

また、現代社会においても変化は目まぐるしく、先の見えない不安定な時代を背景に、山梨県の抱える課題も多様化・複雑化してきております。

いま私たちに求められていることは何か？それは、

- ① 変化に耐えうる順応性をもち、
  - ② 立ち止まらず行動し続け、
  - ③ 物事の本質を見抜いていく
- ことではないでしょうか。このようなマインドをベースに、私たちは切磋琢磨して学びを深め、微力でも団結の力を行使して参ります。

新たなスタートにあたり、今号ではメンバー全員の紹介をさせていただきます。皆様にはお見知りおきくだされば幸いです。

## 政治をもっと身近に!!

「議員は何をやっているのか分からない!」「議会で十分な議論は行われているのか?」これが県民の皆様の率直なお声だと思えます。

議会は、年4回(6・9・12・2月)行われ、その中での本会議や常任委員会では多くの議論が交わされています。

私たちは「開かれた議会」を目指し、議会活動の傍聴やインターネット生中継の取り組みを行っています。

皆様にも積極的に政治参画していただきながら、私たち議員は責任感と緊張感を持って活動して参ります。

山梨県議会  
インターネット中継



本会議は、インターネット中継でも見ることができます。

<https://yamanashi-pref.stream.jfit.co.jp>

問い合わせ先

自由民主党 新緑の会

〒400-8510 甲府市丸の内 1-6-1 山梨県議会内  
電話番号 055-223-1805 FAX 055-223-1831